

# 広島カープ25年ぶり リーグ優勝に歓喜



## カープファン 繋げる活動中



「Capital」編集部 柳原章良(商学部3年)

私はプロ野球の広島東洋カープのファンです。広島出身ということも大きく影響していますが、カープファンになったきっかけには小学校での一つの授業があります。「焼野原から広がるプレーボール」。

当時、小学生という年齢では題名をただだけでは何のことかまるで分かりませんでした。担任だった先生に平和学習の一環として広島東洋カープ、球団創設時の歴史を学びました。

そこには大きな戦争が終わった後の復興のシンボルとして、広島市民の宝としてカープという球団が生まれていく姿を知りました。

私がカープを追いかけ始めた頃は強いチームで

はなかったです。ただ、はっきり覚えているのは広島の人が皆カープを応援していること、地元密着の球団であることは今でも変わりありません。

当時のエースは黒田博樹投手、4番は新井貴浩選手。優勝どころかAクラスに入ることも難しかった、低迷期と呼ばれる時代を支えた選手です。2人は共に2007年にカープを離れます。

### カープに染まる夏

しかし、私だけでなくカープファンの誰もが予想していなかったであろうことが起こりました。2015年シーズンから2人がカープに復帰すること



カープファン一色。前列右が柳原さん(本人提供)

が決まったのです。

そして今年カープは25年ぶりのリーグ優勝を果たしました。25年前には生まれてもいないですし、もちろん人生初めての体験でした。学生時代にカープ優勝を見ることができ、カープに染まる夏を過ごせたことは一生の思い出です。

大学に進学後、カープファンだからこそできる活動をしたという思いから「Capital」編集部に入りました。「Capital」編集部は関東のカープファンをつなげることをテーマに年に2回フリーペーパーを発行しています。

現役選手やカープOBの方のインタビュー記事やカープファンの声を届ける記事などを制作しています。

学生であり、1人のカープファンだからこそできること、関東という場所でもカープファンの声や姿をつなげるということを読者の方に届けようと活動しています。

9月28日には前監督である野村謙二郎さんにお越し頂いて、優勝記念イベントを開催しました。

自分たちだからこそできる活動ということを大切にしています。

今後もフリーペーパー制作はもちろん、イベントやカープファンが繋がることができるような活動をしていきます。